

2020年度大学IRコンソーシアム卒業生調査基礎集計結果（抜粋）について

FD 推進室

1. 調査の目的

大学IRコンソーシアム学生調査は、大学における教育の成果を測定することを目的として、本学が参加している大学IRコンソーシアム（加盟校：58大学）により企画・実施するもので、調査結果から得られた各大学の教育の特徴を大学間で相互に評価し合い、教育の質を客観的に保証するとともに、さらなる教育改善の方策を見出すことを目的としている。卒業生調査は本格運用に向け2018年度より試行的に実施（2019年度：参加校11校、回答数2,657件）されており、本学においては、AL型授業推進プログラムの効果検証を行うにあたり、本学の教育が実践型人材育成に寄与しているかを、特に能動的な学習態度の涵養という視点で点検・検証を行うための資料とする。

2. 調査対象

- ①2020年3月卒業生（学部卒1年目）：AL型授業推進プログラム開始後の卒業生
- ②2015年3月卒業生（学部卒5年後）：AL型授業推進プログラム開始前・キャリア教育未実施の学年（比較対象群）

3. 調査の概要

- (1)実施時期：2020年12月～2021年2月
- (2)設問項目：大学IRコンソーシアム卒業生調査（試行）を基本とし本学独自の設問を追加

○主な項目

- ・現在の状況（卒業後から現在に至るキャリア）
- ・授業科目・課外活動の熱心度
- ・在学中に身についた能力
- ・社会で求められる能力
- ・独自設問（大学での授業、課題、レポートへの取組状況）

本報告対象

- (3)実施方法：Webアンケート（QRコードを付した調査依頼票郵送）

4. 調査結果

(1)回答状況

卒業年	調査依頼票 発送者数	回答数	回答者内訳									回答率
			電子	生命	機械	電気	情報	通信	シス	シス	社環	
2015.3	861	72	6	9	5	6	10	9	10	3	14	8.4%
2020.3	873	167	17	23	19	11	26	15	19	10	27	19.1%
全体	1,734	239 ※	23	32	24	17	36	24	29	13	41	13.8%

男性200名、83.7%、女性39名、16.3%

(2)集計結果（抜粋）

別紙1参照。（集計表には、2018年度および2019年度調査の集計結果も掲載。）

(3)結果の概要

【授業科目の熱心度】

- ・ Q3により、授業への取り組みを尋ねたところ、全ての項目において「熱心」、「やや熱心」を併せた割合について2020年3月卒業生（以下①）が2015年3月卒業生（以下②）を上回った。また、AL型授業推進プログラム開始後の卒業生群（2018～2020年3月卒業生、以下①'）とプログラム開始前の卒業生群（2013～2015年3月卒業生、以下②'）の比較においても同様の結果となった。

【課外活動の熱心度】

- ・ Q4により、課外活動への取り組みを尋ねたところ、「熱心」、「やや熱心」を併せた割合について①と②を比較した結果は以下のとおり。（括弧内は①-②もしくは①'-②'の差分）

* ①が②を上回った項目（2/4項目）：

「部活・サークル活動」、「アルバイト」

* ①が②を下回った項目（2/4項目）：

「資格取得」、「ボランティア」

- ・ ①'と②'の比較においても同様の結果となった。

【大学で身についた能力】

- ・ Q5により、在学中に身についた能力を尋ねたところ、「身についた」、「やや身についた」を併せた割合について①と②を比較した結果は以下のとおり。

* ①が②を上回った項目（15/20項目）：

「分析力や問題解決能力」、「専門分野や学科の知識」、「批判的に考える能力」、「異文化の人々に関する知識」、「リーダーシップの能力」、「人間関係を構築する能力」、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「国民が直面する問題を理解する能力」、「文書表現の能力」、「コミュニケーションの能力」、「プレゼンテーションの能力」、「数理的な能力」、「コンピュータの操作能力」、「時間を効果的に利用する能力」、「グローバルな問題の理解」、「就職に向けた情報収集能力」

* ①が②を下回った項目（5/20項目）：

「一般的な教養」、「異文化の人々に関する知識」、「異文化の人々と協力する能力」、「地域社会が直面する問題を理解する能力」、「外国語の運用能力」

- ・ ①'と②'の比較においては「一般的な教養」、「異文化の人々と協力する能力」の2項目のみ①'が②'を下回った。

【大学の教育・研究の満足度】

- ・ Q7により、大学の教育・研究の満足度を尋ねたところ、「とても満足」、「満足」を併せ

た割合について①が②を上回った。また、①'と②'の比較においても同様の結果となった。

【大学生生活の満足度】

- ・ Q8 により、学生生活の満足度を尋ねたところ、「とても満足」、「満足」を併せた割合について①が②を下回った。また、①'と②'の比較においては、同一割合であった。

【社会で求められる能力】

- ・ Q17 により、社会で求められる能力を尋ねたところ、「強く求められている」、「求められている」を併せた割合について①と②を比較した結果は以下のとおり。

* ①が②を上回った項目 (18/20 項目) :

「一般的な教養」、「分析力や問題解決能力」、「批判的に考える能力」、「異文化の人々に関する知識」、「異文化の人々に関する知識」、「人間関係を構築する能力」、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「異文化の人々と協力する能力」、「地域社会が直面する問題を理解する能力」、「国民が直面する問題を理解する能力」、「文書表現の能力」、「外国語の運用能力」、「コミュニケーションの能力」、「プレゼンテーションの能力」、「数理的な能力」、「コンピュータの操作能力」、「時間を効果的に利用する能力」、「グローバルな問題の理解」、「就職に向けた情報収集能力」

* ①が②を下回った項目 (2/20 項目) :

「専門分野や学科の知識」、「リーダーシップの能力」

- ・ ①'と②'の比較においては、全ての項目において①'が②'を上回った。

【勤務時間以外の学習時間】

- ・ Q18 により、勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習にどれくらいの時間を使っているか尋ねたところ、「全然ない」の回答割合は①が②を下回り、また1時間以上、3時間以上、6時間以上、11時間以上のいずれの回答割合においても①が②を上回った。また、①'と②'の比較においても同様の結果となった。

【在学中の AL 型授業参加】

- ・ 独自設問 1 より、在学中の AL 参加度を尋ねたところ「よく参加」、「まあまあ参加」を併せた割合について①が②を上回った。また①'と②'の比較においても同様の結果となった。

【授業およびレポートや課題、プレゼンテーション準備における取組姿勢】

- ・ 独自設問 2~10 により、授業およびレポートや課題、プレゼンテーション準備における取組姿勢を尋ねたところ、より主体的に取り組んだとする回答割合について①'と②'を比較した結果は以下のとおりとなっており、独自設問 9 の結果 (①'-②'の差異 9%) を除くと、概ね①'がより主体的に取り組んだとする回答割合が多い結果となった。

①'がより主体的に取り組んだとする回答割合が多かった項目	②'がより主体的に取り組んだとする回答割合が多かった項目
【独自設問3】 <u>レポート</u> は満足がいくように仕上げた(8%)	【独自設問2】 <u>レポート</u> や <u>課題</u> はただ提出すればよいという気分で仕上げるが多かった(逆転項目)(-1%)
【独自設問4】 <u>授業</u> には意欲的に取り組んだ(3%)	【独自設問5】 <u>課題</u> には最小限の努力で取り組んだ(逆転項目)(-1%)
【独自設問7】 <u>課題</u> は納得いくまで取り組んだ(10%)	【独自設問6】 単位さえもらえればよいという気持ちで <u>授業</u> に出た(逆転項目)(-1%)
【独自設問8】 課された <u>レポート</u> や <u>課題</u> を少しでも良いものに仕上げようと努力した(6%)	【独自設問9】 <u>授業</u> はただぼうっと聞いていた(逆転項目)(-9%)
【独自設問10】 <u>プレゼンテーション</u> の際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた(5%)	

括弧内は①'-②'の差異

5. AL型授業推進プログラムの効果検証

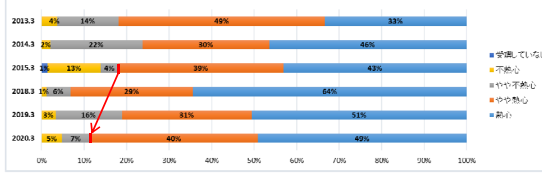
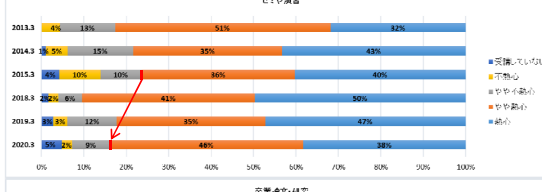
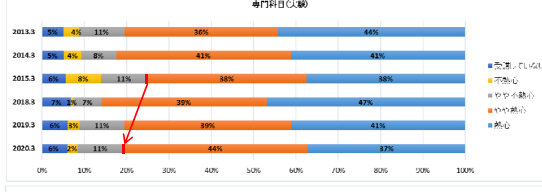
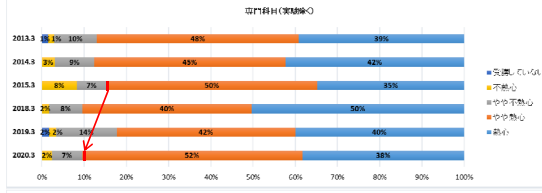
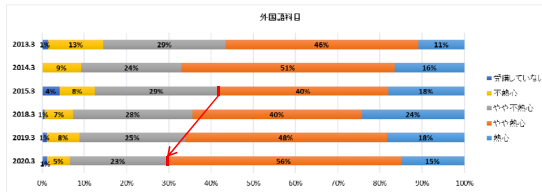
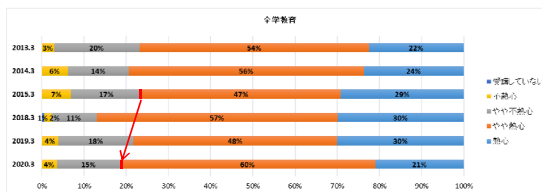
別紙2のとおり、AL型授業推進プログラムの効果が確認された。具体的には、AL型授業の参加度(独自設問1)で①'が②'を上回っており、本事業によるALの展開を裏付ける結果となった他、大学の教育・研究への満足度(設定7)においても①'が②'を上回る結果となった。また、授業科目の熱心度(設問3)や大学で身についた能力(設問5)についても、①'が②'を上回り、本事業による効果が確認できる他、大学で身についた能力を見ると特に「分析力や問題解決能力」(①'-②'の差異10%)、「コミュニケーション能力」(同6%)、「リーダーシップの能力」(同9%)、「プレゼンテーションの能力」(同11%)等で両学生群間の差異が大きいことが確認された。

社会で求められる能力(設問7)については、20項目のうち10項目(「一般的な教養」、「分析力や問題解決能力」、「リーダーシップの能力」、「人間関係を構築する能力」、「他の人と協力して物事を遂行する能力」、「文書表現の能力」、「コミュニケーションの能力」、「プレゼンテーションの能力」、「コンピュータの操作能力」、「時間を効果的に利用する能力」)において、①'②'ともに「強く求められている」、「求められている」を併せた割合が9割を超えているのに対し、「一般的な教養」(①'-②'の差異-0.2%)を除く全ての項目で「身についた」、「やや身についた」を併せた割合について①'が②'を上回っており、AL型授業の参加拡大が社会で求められる能力の涵養にも繋がっていることが確認された。これらより、本調査結果はAL型授業推進プログラムによるALの全学的展開が学生の「能動的な学修態度の涵養」という点で実践型人材育成に寄与している証左となった。

以上

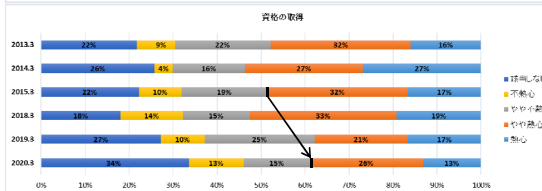
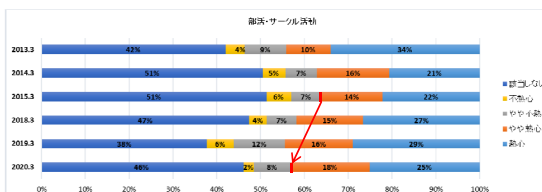
【Q3：授業への取り組み】

	卒業年	受講していない	不熱心	やや不熱心	やや熱心	熱心	合計
全学教育	2013.3	0	4	28	75	31	138
		0%	3%	20%	54%	22%	-
	2014.3	0	6	14	54	23	97
		0%	6%	14%	56%	24%	-
	2015.3	0	5	12	34	21	72
		0%	7%	17%	47%	29%	-
	2018.3	1	3	19	101	53	177
	1%	2%	11%	57%	30%	-	
2019.3	0	7	32	87	54	180	
	0%	4%	18%	48%	30%	-	
2020.3	0	6	25	101	35	167	
	0%	4%	15%	60%	21%	-	
外国語科目	2013.3	2	18	40	63	15	138
		1%	13%	29%	46%	11%	-
	2014.3	0	9	23	49	16	97
		0%	9%	24%	51%	16%	-
	2015.3	3	6	21	29	13	72
		4%	8%	29%	40%	18%	-
	2018.3	1	12	50	71	43	177
	1%	7%	28%	40%	24%	-	
2019.3	2	14	45	86	33	180	
	1%	8%	25%	48%	18%	-	
2020.3	2	9	38	93	25	167	
	1%	5%	23%	56%	15%	-	
専門科目（実験除く）	2013.3	2	2	14	66	54	138
		1%	1%	10%	48%	39%	-
	2014.3	0	3	9	44	41	97
		0%	3%	9%	45%	42%	-
	2015.3	0	6	5	36	25	72
		0%	8%	7%	50%	35%	-
	2018.3	0	3	14	71	89	177
	0%	2%	8%	40%	50%	-	
2019.3	3	3	26	76	72	180	
	2%	2%	14%	42%	40%	-	
2020.3	0	4	12	87	64	167	
	0%	2%	7%	52%	38%	-	
専門科目（実験）	2013.3	7	5	15	50	61	138
		5%	4%	11%	36%	44%	-
	2014.3	5	4	8	40	40	97
		5%	4%	8%	41%	41%	-
	2015.3	4	6	8	27	27	72
		6%	8%	11%	38%	38%	-
	2018.3	12	1	12	69	83	177
	7%	1%	7%	39%	47%	-	
2019.3	11	5	19	71	74	180	
	6%	3%	11%	39%	41%	-	
2020.3	10	4	18	73	62	167	
	6%	2%	11%	44%	37%	-	
ゼミや実習	2013.3	0	6	18	70	44	138
		0%	4%	13%	51%	32%	-
	2014.3	1	5	15	34	42	97
		1%	5%	15%	35%	43%	-
	2015.3	3	7	7	26	29	72
		4%	10%	10%	36%	40%	-
	2018.3	3	4	10	72	88	177
	2%	2%	6%	41%	50%	-	
2019.3	5	6	21	63	85	180	
	3%	3%	12%	35%	47%	-	
2020.3	8	4	15	76	64	167	
	5%	2%	9%	46%	38%	-	
卒業論文・研究	2013.3	0	5	20	67	46	138
		0%	4%	14%	49%	33%	-
	2014.3	0	2	21	29	45	97
		0%	2%	22%	30%	46%	-
	2015.3	1	9	3	28	31	72
		1%	13%	4%	39%	43%	-
	2018.3	0	2	10	51	114	177
	0%	1%	6%	29%	64%	-	
2019.3	0	6	28	55	91	180	
	0%	3%	16%	31%	51%	-	
2020.3	0	8	11	66	82	167	
	0%	5%	7%	40%	49%	-	

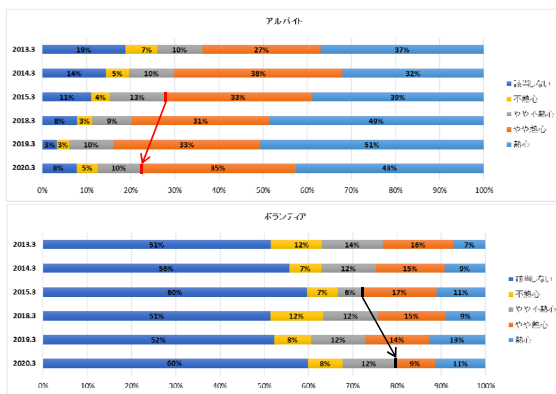


【Q4：課外活動への取り組み】

	卒業年	活動していない	不熱心	やや不熱心	やや熱心	熱心	合計
部活・サークル活動	2013.3	58	6	13	14	47	138
		42%	4%	9%	10%	34%	-
	2014.3	49	5	7	16	20	97
		51%	5%	7%	16%	21%	-
	2015.3	37	4	5	10	16	72
		51%	6%	7%	14%	22%	-
	2018.3	84	7	12	27	47	177
	47%	4%	7%	15%	27%	-	
2019.3	68	11	21	28	52	180	
	38%	6%	12%	16%	29%	-	
2020.3	77	4	14	30	42	167	
	46%	2%	8%	18%	25%	-	
資格の取得	2013.3	30	12	30	44	22	138
		22%	9%	22%	32%	16%	-
	2014.3	25	4	16	26	26	97
		26%	4%	16%	27%	27%	-
	2015.3	16	7	14	23	12	72
		22%	10%	19%	32%	17%	-
	2018.3	32	25	27	59	34	177
	18%	14%	15%	33%	19%	-	
2019.3	49	18	45	38	30	180	
	27%	10%	25%	21%	17%	-	
2020.3	56	21	25	43	22	167	
	34%	13%	15%	26%	13%	-	

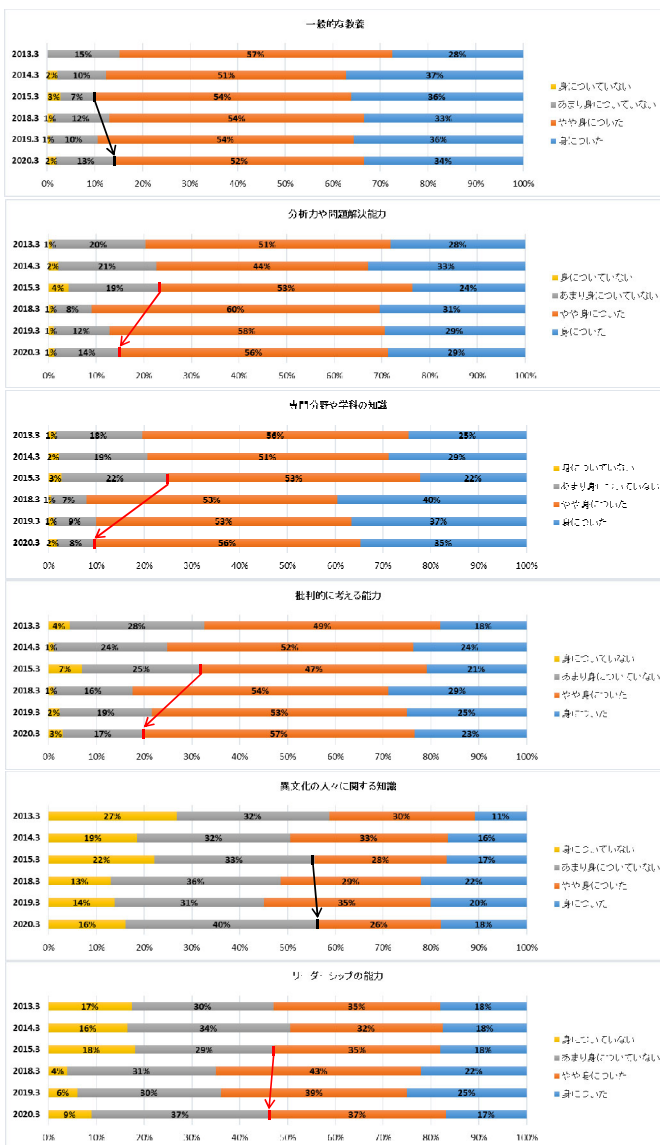


	卒業年	活動して いない	不熱心	やや 不熱心	やや 熱心	熱心	合計
アルバイト	2013.3	26 19%	10 7%	14 10%	37 27%	51 37%	138
	2014.3	14 14%	5 5%	10 10%	37 38%	31 32%	97
	2015.3	8 11%	3 4%	9 13%	24 33%	28 39%	72
	2018.3	14 8%	6 3%	16 9%	55 31%	86 49%	177
	2019.3	6 3%	5 3%	18 10%	60 33%	91 51%	180
	2020.3	13 8%	8 5%	16 10%	59 35%	71 43%	167
ボランティア	2013.3	71 51%	16 12%	19 14%	22 16%	10 7%	138
	2014.3	54 56%	7 7%	12 12%	15 15%	9 9%	97
	2015.3	43 60%	5 7%	4 6%	12 17%	8 11%	72
	2018.3	91 51%	21 12%	22 12%	27 15%	16 9%	177
	2019.3	94 52%	15 8%	22 12%	26 14%	23 13%	180
	2020.3	100 60%	13 8%	20 12%	15 9%	19 11%	167

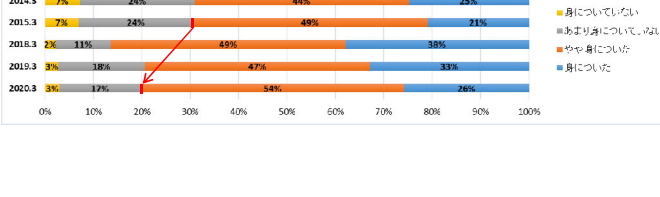
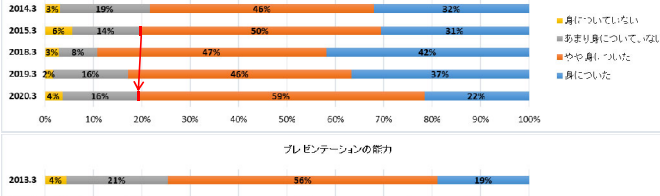
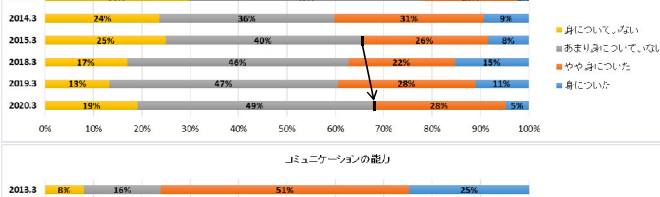
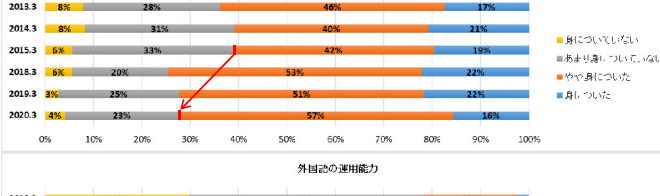
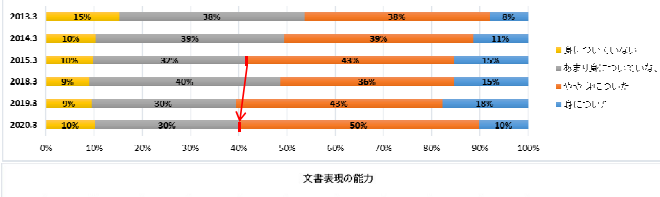
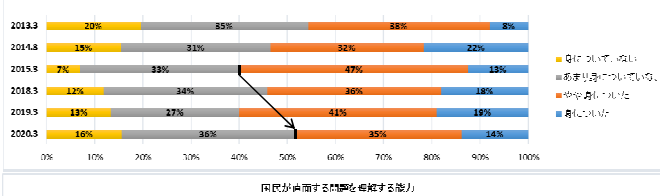
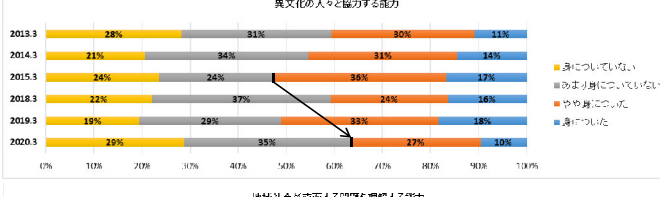
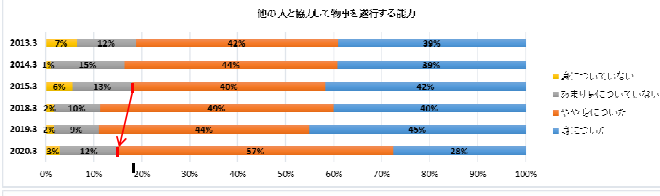
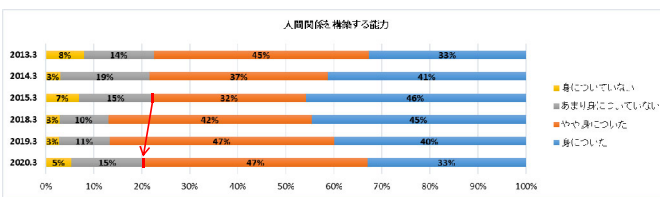


[Q5：大学で身についた能力]

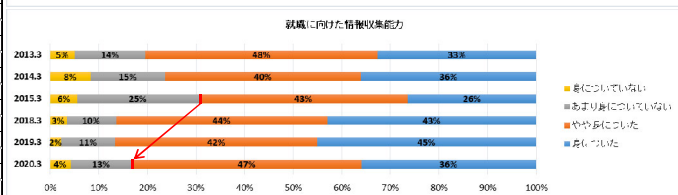
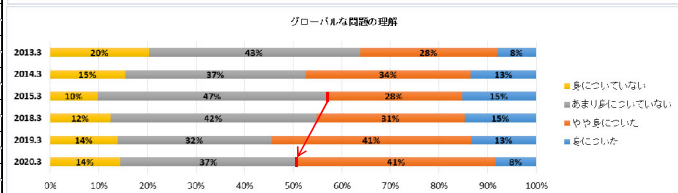
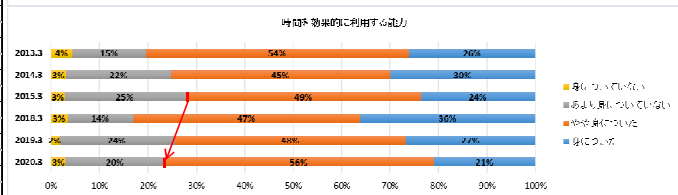
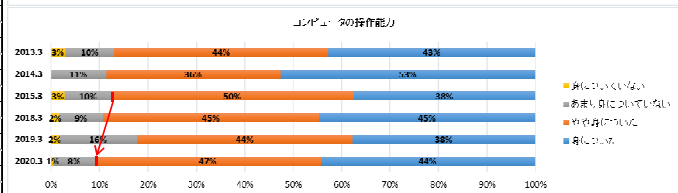
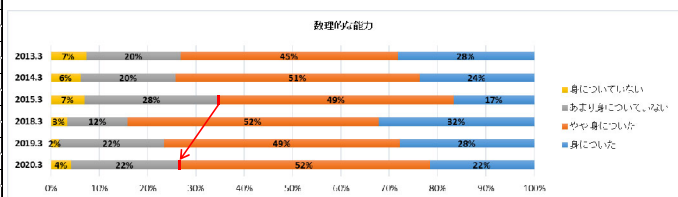
	卒業年	身に ついて いない	あまり 身に ついて いない	やや 身に ついた	身に ついた	合計
一般的な教養	2013.3	0 0%	21 15%	79 57%	38 28%	138
	2014.3	2 2%	10 10%	49 51%	36 37%	97
	2015.3	2 3%	5 7%	39 54%	26 36%	72
	2018.3	2 1%	21 12%	95 54%	59 33%	177
	2019.3	1 1%	18 10%	97 54%	64 36%	180
	2020.3	3 2%	21 13%	87 52%	56 34%	167
分析力や問題解決能力	2013.3	1 1%	27 20%	71 51%	39 28%	138
	2014.3	2 2%	20 21%	43 44%	32 33%	97
	2015.3	3 4%	14 19%	38 53%	17 24%	72
	2018.3	2 1%	14 8%	107 60%	54 31%	177
	2019.3	2 1%	21 12%	104 58%	53 29%	180
	2020.3	2 1%	23 14%	94 56%	48 29%	167
専門分野や学科の知識	2013.3	2 1%	25 18%	77 56%	34 25%	138
	2014.3	2 2%	18 19%	49 51%	28 29%	97
	2015.3	2 3%	16 22%	38 53%	16 22%	72
	2018.3	1 1%	13 7%	93 53%	70 40%	177
	2019.3	2 1%	16 9%	96 53%	66 37%	180
	2020.3	3 2%	13 8%	93 56%	58 35%	167
批判的に考える能力	2013.3	6 4%	39 28%	68 49%	25 18%	138
	2014.3	1 1%	23 24%	50 52%	23 24%	97
	2015.3	5 7%	18 25%	34 47%	15 21%	72
	2018.3	2 1%	29 16%	95 54%	51 29%	177
	2019.3	4 2%	35 19%	96 53%	45 25%	180
	2020.3	5 3%	28 17%	95 57%	39 23%	167
異文化の人々に関する知識	2013.3	37 27%	44 32%	42 30%	15 11%	138
	2014.3	18 19%	31 32%	32 33%	16 16%	97
	2015.3	16 22%	24 33%	20 28%	12 17%	72
	2018.3	23 13%	63 36%	52 29%	39 22%	177
	2019.3	25 14%	56 31%	63 35%	36 20%	180
	2020.3	27 16%	67 40%	43 26%	30 18%	167
リーダーシップの能力	2013.3	24 17%	41 30%	48 35%	25 18%	138
	2014.3	16 16%	33 34%	31 32%	17 18%	97
	2015.3	13 18%	21 29%	25 35%	13 18%	72
	2018.3	7 4%	55 31%	76 43%	39 22%	177
	2019.3	11 6%	54 30%	70 39%	45 25%	180
	2020.3	15 9%	62 37%	62 37%	28 17%	167



	卒業年	身に ついて いない	あまり 身に ついて いない	やや 身に ついた	身に ついた	合計
人間関係を構築する能力	2013.3	11	20	62	45	138
	2014.3	3	18	36	40	97
	2015.3	5	11	23	33	72
	2018.3	5	18	32	46	101
	2019.3	3	10	42	45	100
	2020.3	5	11	47	40	103
	2020.3	5	25	78	55	167
他の人と協力して物事を遂行する能力	2013.3	9	17	58	34	138
	2014.3	7	12	42	38	97
	2015.3	1	15	44	39	72
	2018.3	6	13	40	42	101
	2019.3	2	10	49	40	100
	2020.3	3	17	36	41	97
	2020.3	5	20	96	46	167
異文化の人々と協力する能力	2013.3	28	31	30	11	138
	2014.3	20	33	30	14	97
	2015.3	21	34	31	14	72
	2018.3	17	17	26	12	101
	2019.3	24	24	36	17	100
	2020.3	39	66	43	29	177
	2020.3	22	37	24	16	180
地域社会が直面する問題を理解する能力	2013.3	35	53	59	33	180
	2014.3	19	29	33	18	180
	2015.3	49	58	45	16	167
	2018.3	27	48	52	11	138
	2019.3	20	35	38	8	138
	2020.3	15	30	31	21	97
	2020.3	5	21	34	9	72
国民が直面する問題を理解する能力	2013.3	7	33	47	13	177
	2014.3	21	60	64	32	177
	2015.3	12	34	36	18	180
	2018.3	24	48	74	34	180
	2019.3	13	27	41	19	167
	2020.3	26	60	58	23	167
	2020.3	16	36	35	14	138
文書表現の能力	2013.3	10	38	38	8	97
	2014.3	8	30	39	20	97
	2015.3	8	31	40	21	72
	2018.3	4	24	30	14	72
	2019.3	6	33	42	19	101
	2020.3	10	35	43	15	100
	2020.3	6	20	53	22	180
外国語の運用能力	2013.3	5	45	91	39	180
	2014.3	3	25	51	22	167
	2015.3	7	39	95	26	167
	2018.3	4	23	57	16	138
	2019.3	41	67	27	3	138
	2020.3	30	49	20	2	97
	2020.3	23	35	30	9	97
コミュニケーションの能力	2013.3	24	36	31	9	72
	2014.3	18	29	19	6	72
	2015.3	25	40	26	8	72
	2018.3	30	81	39	27	177
	2019.3	17	46	22	15	180
	2020.3	24	85	51	20	180
	2020.3	13	47	28	11	167
プレゼンテーションの能力	2013.3	32	81	46	8	167
	2014.3	19	49	28	5	138
	2015.3	11	22	71	34	138
	2018.3	8	16	51	25	97
	2019.3	3	18	45	31	97
	2020.3	3	19	46	32	72
	2020.3	4	10	36	22	72
プレゼンテーションの能力	2013.3	6	14	50	31	72
	2014.3	5	14	84	74	177
	2015.3	3	8	47	42	101
	2018.3	3	28	83	66	180
	2019.3	2	16	46	37	167
	2020.3	6	26	99	36	167
	2020.3	4	16	59	22	138
プレゼンテーションの能力	2013.3	6	29	77	26	138
	2014.3	4	21	56	19	97
	2015.3	7	24	44	25	72
	2018.3	5	17	35	15	72
	2019.3	7	24	49	21	97
	2020.3	4	20	86	67	177
	2020.3	2	11	49	38	180
プレゼンテーションの能力	2013.3	5	32	84	59	180
	2014.3	3	18	47	33	167
	2015.3	5	28	91	43	167
	2018.3	3	17	54	26	138
	2019.3	3	17	54	26	138
	2020.3	3	17	54	26	138
	2020.3	3	17	54	26	138

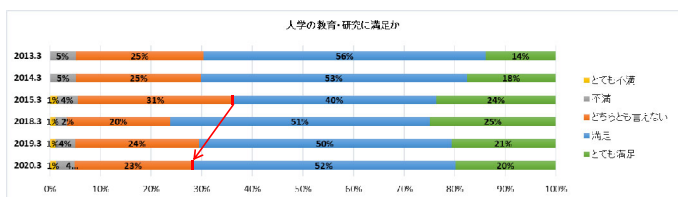


	卒業年	身に ついて いない	あまり 身に ついて いない	やや 身に ついた	身に ついた	合計
数理的な能力	2013.3	10	27	62	39	138
	2014.3	7	20	45	28	97
	2015.3	6	19	49	23	97
	2018.3	6	20	51	24	101
	2019.3	5	20	35	12	72
	2020.3	7	28	49	17	101
コンピュータの操作能力	2013.3	4	14	61	59	138
	2014.3	3	10	44	43	97
	2015.3	0	11	35	51	97
	2018.3	2	7	36	27	72
	2019.3	3	10	50	38	101
	2020.3	3	16	79	79	177
時間を効果的に利用する能力	2013.3	2	9	45	45	101
	2014.3	3	29	80	68	180
	2015.3	2	16	44	38	101
	2018.3	1	14	78	74	167
	2019.3	1	8	47	44	101
	2020.3	6	21	75	36	138
グローバルな問題の理解	2013.3	4	15	54	26	101
	2014.3	3	21	44	29	97
	2015.3	3	22	45	30	101
	2018.3	2	18	35	17	72
	2019.3	3	25	49	24	101
	2020.3	6	24	83	64	177
就職に向けた情報収集能力	2013.3	3	14	47	36	101
	2014.3	3	14	47	36	101
	2015.3	3	43	86	48	180
	2018.3	2	24	48	27	101
	2019.3	5	34	93	35	167
	2020.3	3	20	56	21	101



【Q7：大学の教育・研究に満足か】

卒業年	とても 不満	不満	どちら とも言 えない	満足	とても 満足	合計
2013.3	0	7	35	77	19	138
2014.3	0	5	24	51	17	97
2015.3	1	3	22	29	17	72
2018.3	1	4	31	40	24	101
2019.3	2	7	44	90	37	180
2020.3	2	6	39	87	33	167



【Q7：大学の教育・研究に満足か】理由（自由記述）

*2015.3卒 48件

満足度	コメント
とても満足	大学での研究に満足をしたので大学院への進学も検討したから。
	仕事にいかせた
	自分の専門分野を確立することが出来た。
	課題は難しくあったが、作業をしたり数字を理解したり新しい発見があったりで良かった。活動時間も社会人で言う、時間外労働が無かったのが過ごしやすかった。
	いろんな先生方にお世話になったから！
満足	尊敬できる指導教員と巡り会えたため
	実験設備が整っている。
	不満はないから
	満足
	短大、大学共にお世話になったため
とても満足	環境問題について深く考える良い機会だった
	講義が楽しい
	学生の意識に合った研究室がたくさんあること。就職支援が熱心なところ。
	幅広くit分野を学ぶことができたから。
研究に力を入れて、頑張った	

満足度	コメント
満足	当時、私立工業大学としてとても環境が整っていた。今では当たり前の授業を先取りしていたと思うし、熱心に指導いただいた。単位をちゃんと取得できたから。
	専門分野や学科の知識、卒業研究などの経験は大いに強みになっているが、一般教養や英語の運用能力なども同様に高い習熟度が必要だと考えているため。
	専門的な科目は満足しているが、外国語等、グローバルな学びは少なかった。
	将来に生かせる
	今の自分を見て大学での頑張りの結果だと思えるから
	卒業後、社会人になってからのことを想定させ学生自ら考え行動させる機会があればより良くなると感じます。これは就職活動に限らず、です。
	先生方が熱心に指導してくれた
	教授方に質問があったらすぐできる環境が良かった。
	教授がとても協力的
	教授が親身になって教えてくれた
どちらとも言えない	同級生と楽しみながら研究活動を行えた。
	楽しかったです
	福岡工業大学に行ったから経験できたこと成長できたことがあったから。
	チームワークが身に付いたから 対人スキルが身に付いたから
	学ぶことによってなにに活かせるのか理解できず興味の持ち方がわからなかった
	就職して使える技術は少なかった
	研究したかった学科でない学科に進んだので。
	選択の幅が少ない
	正直なところ、あまり理解してなくても単位がもらえる状況があったから
	高度な専門的知識を、自分のものに出来なかったため。
不満	もっと専門的な授業を展開してほしい。高校時代の社会科目の延長のような内容が多かったように記憶している。
	可もなく不可もなく。
	決断力がなく、皆がしているから、普通はこうだからと、何となくで過ごしていた気がするから。
	自分次第だと思うから
	特に目標がなかった
	自分自身のやる気がなかった。
	当時、自分自身にやる気があまりなかった。
	自発的に取り組めていなかった
	あまり身についている気がしないから
	講義内容が難しく単位を取ることに精一杯でした。
とても不満	広く浅くという感じの授業が多く、より深掘りしていける内容があれば嬉しかった
	研究室でのアカハラがありストレスがトラウマが凄かった。例えば、夜中まで研究しないといけなかったり(忙しいときはお風呂だけ家に帰って研究室に泊まっていた)他の人の研究が遅れていると、友達が卒業できないよ?と脅されて強制的に手伝わせたり何かあるたびに卒業できないよ?と脅されるような毎日でした。

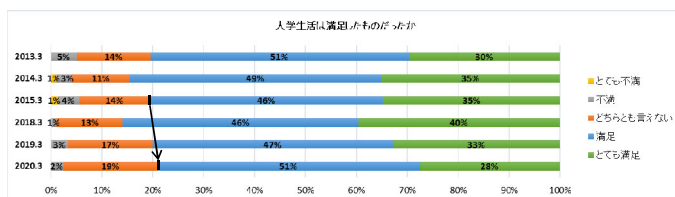
* 2020.3卒 96件

満足度	コメント
とても満足	3年間で習ったプログラミングや物理の知識を4年目の研究に取り組みることができたから
	IT関連分野を学ぶことができて楽しかった
	ゼミに関しては、少人数性なので、取り組みやすく、人間関係も良かった。
	やりたい分野の研究をすることが出来たため。
	学生のことを第一に考えており、施設も充実しているため。
	基礎教養から専門的な知識まで主体的に学習できたためです。
	教職課程を履修していましたが、講義では自分をあえて厳しい環境に置き、努力することで手に入れる達成感を覚えました。また、母校の実習では自分が学生だったころ見えていなかった教師側の視点が新鮮でした。
	興味あるものだったから。
	研究に必要なデバイスを買ってくれたから(短大)
	自分のやりたい研究をやらせてもらった。自分が行き詰まった時に助けてくれるという最高のサポートをして貰えたから
	実験を通して、学習した内容の確認を行うことで、深く理解することが出来たから。
	社会環境学科に関してですが、結構自由に授業を受けたり活動しやすい環境にあり、学校自体も奨学金制度やアドバンスプログラム等様々な活動できる場を提供して下さっていたのがよかったです。
	就活と両立しやすかった
	将来のために様々な知識を身に付けることができたから。
	専門性を高めることができたため。
	教授が熱心
	教授方の指導などが手厚く、熱心であった。
	先生が親身になって接してくれるため。
先生の指導が熱心的で良かった。	
先生の手厚いご指導の元研究に取り組みことができ、機械力学を一から学び理解させて頂いたから。	
先生の良く教えていただいた	
卒業論文作成時、指導教員が半導体業界で仕事をしていくために必要な知識と技術を教えてくださったから。今でもそのことを配属された研究室の先生の人柄や方針が良かった。働き始めてから非常に役立つ経験をさせてもらった。	
設備が充実してた。	
設備環境等が充実し、学びを深める事がスムーズに出来たから。	
成長できたから	
満足	1~3年で学んだ事を4年の研究で活用する場面が多くあった
	4年生になって、研究室に入ってから満足しました
	Excelやwordは社会人に入って最初に使うことだったので大学の授業でできてよかったです。
	ある程度の人なら単位を落とすようなことのない授業内容だったため、身構えることなく受講できた。
	一部講義の説明がわからないものがあったため
	学生主体で考えて研究できる
	興味を持つ科目が多くあったから。
研究での考え方・行動を色々な視野から考えていくべきだったと思う。	
研究室を選び間違えれば、進路も変わってしまうが、自分のしたかったことやあらゆる分野を学べたと思う	

満足度	コメント
満足	<p>個人テーマではなく、仲間と協力して研究をすることができたから 講座外に質問できる機会が多かったため。 自分から進んで行動すればある程度のところまでは進んでいけると思ったから。 自分のやりたい研究を自由にさせてもらえたから 自分の学びたいことを勉強できたため 自分らの考えを、正しいことは正しい、間違っていることは間違っていると教えてくれたので、物事に対する理解を深めやすかったから 授業内容の応用的な研究だったため。 将来に役に立つ研究だったため 情報工学を学ぶのに適していた 色々学べられる機会が得られたり、行動したりすることができたので、その点は私自身にとっても色々学ばせることが多かったから 色々な物に触れることができたから 卒業研究頑張った。 大変なことは多かったですが学ばせていただいたことも多く感謝してます！ 知りたい技術を身につけることが出来たから 長期間大変だったが、達成感がありました。 内容が面白かったから 納得のいく結果が得られたため 縛りなどなく自由にさせていただける研究室だったため 大学4年生の卒業研究に関してですが、研究に必要な物を買う際に審査等で、時間がかかり過ぎて、効率的ではないと思いました。 ゼミや部活の先生が親身になって対応してくれたので頑張る事が出来た。 意欲のある人に対して違う研究室の教授でも協力的だった 教授から熱心に指導してもらえたため。 教授のサポートが厚かったから 研究室において、教授が熱心に指導してくださったから。 先生方が丁寧な講義をしてくださることや、講義外での質問時間を設けてくださること、また再履修の際に追加の講義を行ってくださった先生もいらっしゃいました。そのため教育面でとても親切に感じました。研究に関して卒研でしか行っていないですが、担当のゼミの先生はとても親切な指導をしてくださいました。 卒業研究で教授がとても親切にサポートしてくれたため。 卒研生の指導に対して先生が熱心だったから パソコンの台数が多く講義の合間に使用できる点に魅力を感じた 解析装置などの研究環境の充実 学ぶ環境が整っていたから。 学習の環境は満足はいくもなかった。研究も1年間であるが重要なものだったと感じている。ただ社会人になって活かせるものを得る機会が少ない気がしている。 学習設備が充実していたから 学生の学習や研究等の意欲に応じ、周りが支援する環境が整っていたと考えているため。 環境が十分整っているから 研究にふさわしい設備が整っているから 研究器具、装置が充実していて様々な実験、研究を体験できた。 実験の設備などが豊富で、よく理解できたから。また研究室の先生が良い人で、わかりやすく教えてくれたから。 設備が充実していた 設備が整っていたから。先生方が熱心に指導してくださったから。 やりたいことのために、やりたくない事でもやれる力が身に付いたから。 わりと自由に勉強出来た 楽しかったから(2件) 研究室は24時間入ることが出来たため隙間時間に行いやすかった 個人へのサポートが充実していた 成績優秀者の表彰があったため</p>
どちらとも言えない	<p>これいる？って授業もあればためになる授業もあった。 熱心に取り組めば満足できるものになるため。 より生徒目線であったり社会人を意識した授業がよかった。一人一人の勉強意識が上がるものになればより良かったと思いました。 学科によって研究レベルに差があるから 学生主体というより、教員主体だった気がするため 現時点で教育や研究が業務に著しく反映されたわけではない為判断が難しい。 授業によって満足度に差があるから 専門科目以外の科目の内容は殆ど身に付いていない。 面白みがなかった 研究室の先生がとても熱心でとても充実して日々大変な時も助けられながら卒業までこぎつけたと思う 講義によっては教授の対応が悪いものがあったから 学業面で熱心に取り組んでいなかったから</p>
不満	<p>研究のスケジュールの組み方が無計画であり、そして1人の担当教授に対してのテーマや研究室人数が多すぎる。体を壊して対応することに変わりない。 高校または中学レベルの講義内容が目立つため 教授が研究テーマを決めた。そこに不満はないが、分からないところを教授に質問しても、教授自身が知識がなく分かっていなかったため一切役に立たなかった。</p>

【Q8：大学生活に満足か】

卒業年	とても不満	不満	どちらとも言えない	満足	とても満足	合計
2013.3	0	7	20	70	41	138
	0%	5%	14%	51%	30%	-
2014.3	1	3	11	48	34	97
	1%	3%	11%	49%	35%	100%
2015.3	1	3	10	33	25	72
	1%	4%	14%	46%	35%	-
2018.3	0	2	23	82	70	177
	0%	1%	13%	46%	40%	-
2019.3	0	6	30	85	59	180
	0%	3%	17%	47%	33%	100%
2020.3	0	4	31	86	46	167
	0%	2%	19%	51%	28%	-



【Q8：大学生生活に満足か】理由（自由記述）

* 2015.3卒 50件

満足度	コメント
とても満足	<p>1年の留学と短期の留学が数回できた事、また卒業研究が満足のいくものだった。</p> <p>仕事にいかせた</p> <p>身になる経験が豊富であったので。</p> <p>人間的に成長できたと思うから。</p> <p>通学に時間がかかるので負担になってはいましたが周りの同期と課題に取り組み切磋琢磨する時間が非常に満足できた。</p> <p>いろいろな業種の人たちと友人になれた</p> <p>友人ができ、日々楽しい生活を送れた。</p> <p>様々な資格を取得でき、良い友達に会えたため</p> <p>大学生を送る上での設備や環境への投資がかなり良いものだったと思いました。</p> <p>他の大学と比べることは出来ませんが、学校に行きたくないと思った記憶が一度もありません。成績が良い方ではありませんが丁寧に指導いただき、同じものを学ぶ仲間にも恵まれて現在も交流があります。</p> <p>大学でできた仲間とともに充実したキャンパスライフを送ることができたから。</p> <p>めっちゃ楽しかった！</p> <p>楽しかった (2件)</p> <p>高校時代に出来なかったことが色々でき、最後の学生時代としては能力的にはそんなに身についたわけではないが楽しかった</p> <p>満足</p> <p>わたしは周りの友人、教授、就職課の方々にとても恵まれていたと感じます。その環境のおかげでコミュニケーション能力を高めることができ、4年間楽しく学生生活を送ることができました。</p>
満足	<p>学業に打ち込み、またその結果が特待生という形で結果したため。</p> <p>学間に興味を持って、高校時代とは違い毎日が充実していた。</p> <p>社会で生きていく力などを学生生活の中で、身に付けることができた。</p> <p>分野毎に専門性を高められた</p> <p>いい友だちができ、生活は楽しかったから</p> <p>友人が出来たため</p> <p>サークル活動が楽しかった</p> <p>就職サービス等は充実していた</p> <p>施設が充実しているところ</p> <p>施設も綺麗で不便なく生活できました。学食おいしかったです。</p> <p>比較的休憩スペースもあり困らなかった</p> <p>この四年間でしか経験できないことが多いと感じるため。</p> <p>周囲の人間関係が充実していた</p> <p>生活費はバイトしていたが、家賃などは親が出してくれていたため、満足だった</p> <p>勉強と部活の両立ができていた</p> <p>勉強以外でも、学内のアルバイトをしたりとか、研究室のメンバーと研修旅行に行ったりしてとても充実した生活だったから。</p> <p>通学が遠かったため、苦労した。</p> <p>部活動と勉強の両立が難しかった。</p> <p>楽しかったです (2件)</p> <p>研究室以外は楽しかった</p>
どちらとも言えない	<p>いろんな国のともだちができたから</p> <p>課外活動、勉強にもっと力を入れておけばよかった</p> <p>前半は友達との交流で楽しく過ごしたが、3年頃からバイト中心になってしまった。</p> <p>あまり何も残っていない。</p> <p>あまり充実しなかった</p> <p>もっと考えて選択して行動できていたらと思ったから。</p> <p>記憶ない</p> <p>特に問題なく過ごすことができたが、たくさん時間の取れる大学時代で自分の気になる分野をもっと勉強するべきだった。資格勉強の応援など充実していたと思うがもっと早く知るべきだったと思った。</p>
不満	<p>大学の講義について行くことに精一杯だったので、楽しめなかったと思います。</p> <p>勉強をあまりやらなかった。</p> <p>知り合いが全員中退してしまい、孤独だった。</p>
とても不満	<p>ただ働くことが嫌で通っただけのため</p>

* 2020.3卒 99件

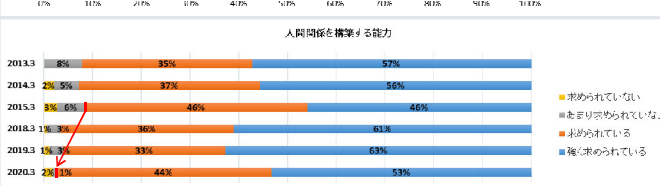
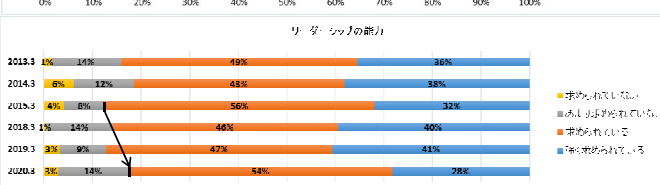
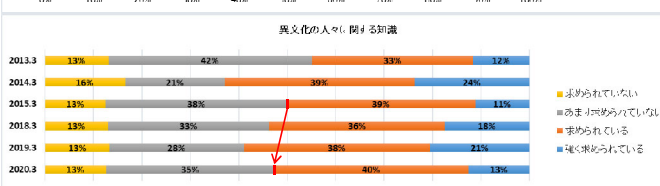
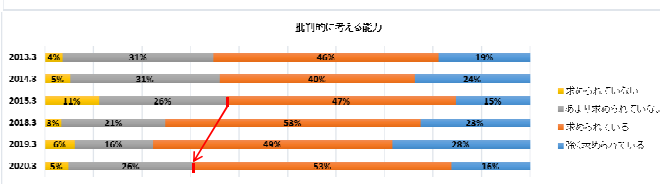
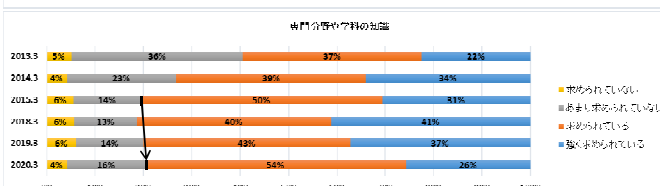
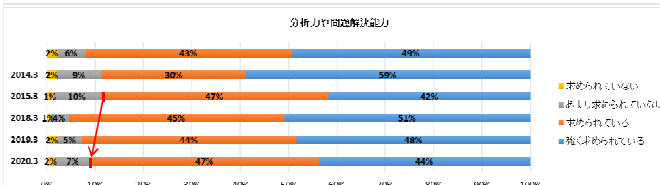
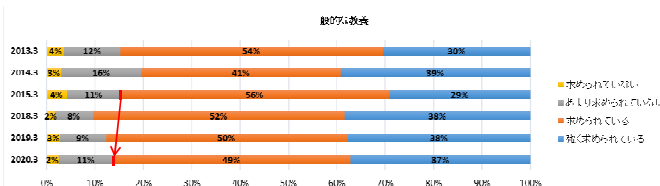
満足度	コメント
とても満足	<p>ゼミ等、仲間と共に学ぶ機会が多く、皆で学ぶ事が出来たから。</p> <p>ボケラボを通して賞などを獲得出来るチャンスを取ったから</p> <p>学業が充実していたため</p> <p>講義も丁寧であり、充実していた。</p> <p>社会人になるための基礎を身につけることができたため。</p> <p>勉強した内容が十分に仕事に役立っているから。サークルや短期留学、研究室での活動など、大学でしかなかなか経験できないことを全力で楽しめたから。</p> <p>一人以上は共に学べる友人がいたから。学外活動で色んな交友を持てたから。</p>

満足度	コメント
とても満足	人間関係に満足した
	友人と助け合いながら学習したり、アリーナを使用してスポーツを楽しむことが出来たから。
	時間があつたのでサークルやアルバイトなど色々なことに挑戦がしやすかったです。また、サークルの組織が独立して運営していたことも自分たちで築き上げていく経験ができました。その中で身に付いた力も沢山ありました。
	部活が充実できた
	シャワールームがあつたり、ジム等があり学内でほぼ済んでいたため。
	とても快適に過ごせる環境が整備されていたから。
	学食やフリースペースの充実
	授業の環境や交通手段、レストランなども充実していたから。
	情報センターや就職課、学生課の方が優しく親切にサポートとしてくださったことや、食事処やコンビニ、バーベキュー場など施設が豊富で便利であるためです。
	福工大前駅が、快速も普通列車も止まることで、毎日がとても便利だった。大学内にもリラックスできるスペースが多くあつたので快適に過ごせたから。
	野球部だったので施設がよくとても充実した4年間でした。
	アルバイト、勉強、学内活動を行い、充実していたから。
	サークルでも4年間レギュラーを維持でき、成績もそこそこを維持していたため
	サークル活動、アルバイト、旅行等と勉強との両立をすることができ、有意義な大学生生活だったと感じているから
	教員免許を取得するという目標を明確に持ち、勉強に励むことができました。友人関係も良く、毎日とても楽しい学生生活でした！！
	校舎が綺麗で毎日過ごしやすかった。またBBQなどの娯楽もあり、友人と楽しめたから。
	思い返せば楽しい学生生活でした！
	充実した学生生活だったため。
	充実していたから。
	部活、勉強両立して励むことができた
勉強と私生活共に充実していたためです。	
勉強とプライベートが両立できた。	
友人関係、勉強、上下関係などたくさんの経験ができた	
とてもサポートしていただけたと感じている。	
楽しかった (2件)	
自分のやりたいことが見つかったから。	
大変なこともありますが、楽しかったからです。	
満足	何事においても、問題解決能力が高校時代と比較すると格段に身に付いたと感じたから。
	何事にも興味を持てたから。
	工学系の知識を学ぶことができたため
	専門的な分野の学習ができたから
	学部生の頃は皆んなと集まって勉強したりすることができたから
	多くの人と出会うことができたため。
	多くの人と触れ合い時間を共に過ごすことができた
	主にサークル活動
	主に部活を最後までやり遂げる事が出来たのが1番良かった。もう少し学課の方も頑張るべきだったと思います。
	キャンパスが綺麗で施設も整っており、快適に過ごすことができた。
	ゼミの先生、教職員など就職や進路など親身になって相談にのっていただき、本当にお世話になりました。
	売店などが充実していて快適だったから
	アルバイトを含め楽しかった
	たくさんの友人と熱心な先生方のおかげで通学時間がかかってもほぼ欠席することなく通学できた
	プロジェクト活動や実験等で同期達と協力しながら仲を深めながら生活できたため
	研究室の件はいろいろあり、就活など生活面に対して悔いに残っていることもあったが、大学生生活で有意義に過ごせたこともあった
	自由に時間を決められたこと
	自由に勉強と遊びができたから
	初めての一人暮らしで様々な事を経験できたから
	卒業後の就職してから活動が有意義なものなので、その要因として大学生生活からの取り組みが生きていたのかなと考えているため。
	大学の近くに学生アパートが多く、住みやすかった。スーパーや飲食店など生活も困らなかった。
	大学生にしかできない経験があると思うので、そこで社会経験出来たと思うから。
	大学内での学習等に関しては、自分の学習したい分野について深く学ぶことができ、また、大学以外での生活に関しても、高校までとは全く異なる環境での生活で、様々な知見や経験が得られたと考えているため。
	大切な友達にも出会えて授業やアルバイトで充実してたが、慣れない一人暮らし時々体調を壊したり大変でした。親の有り難みを実感し、部活も最後まで続けることができた事と楽しい思い出がたくさん出来たので満足しています。
	莫大な時間を有効的に使えました。
	不自由なく生活できた
	不便なことが起こらなかったから。人間関係でも問題が無かったら。困ったことがあった時に相談ができたから。
	勉強とアルバイトが両立出来たから
	勉強に励むための環境が整っている
	勉強もプライベートも、充実した日々をおくれたため
	友達もでき、資格も取れたからを
	有意義な時間が多かったため
	色々ときつかったことが多かったから
	なんだかんだ楽しかった。
	やりたいことおしたから。
	学業のみでなく課外活動においてもとてもよい経験ができたため。
	楽しかった (4件)
	大変だったが、楽しかった。
	基本的に自分で自由に決めて行動できたから。
	交通の便が良かったため
交通の便もいいところに大学があり、生活しやすいから	
正直大学自体ではあまり学んだことはないが、その他の課外活動に力を入れて充実させた	
何かしら混む	

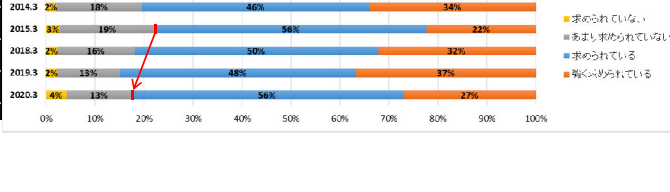
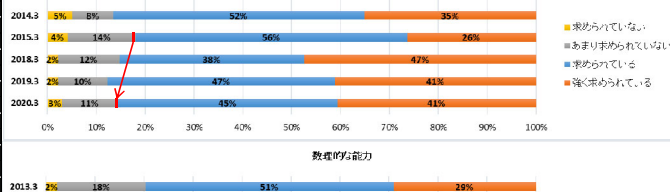
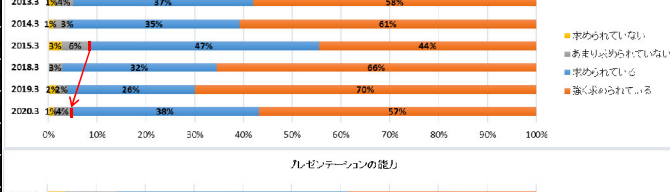
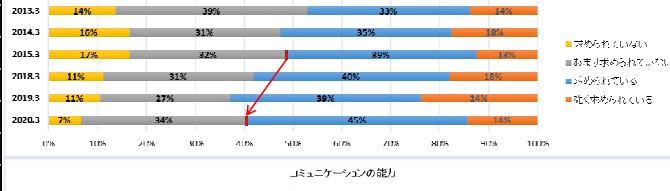
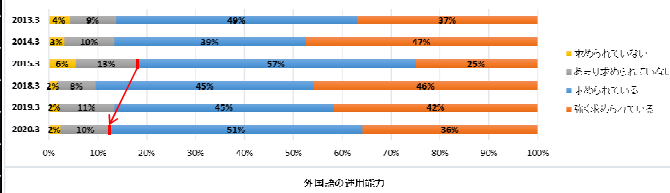
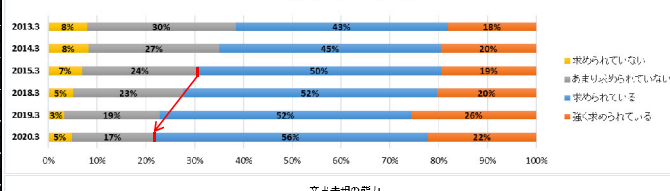
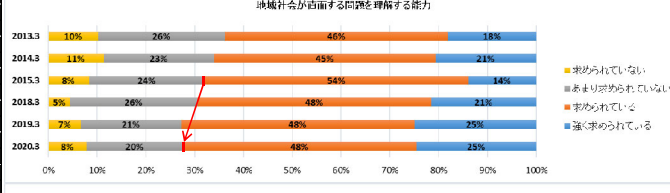
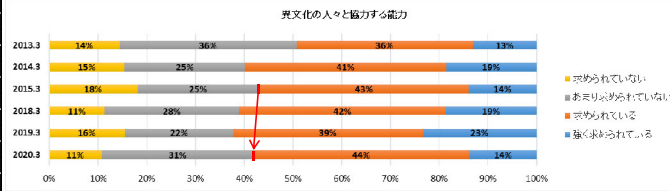
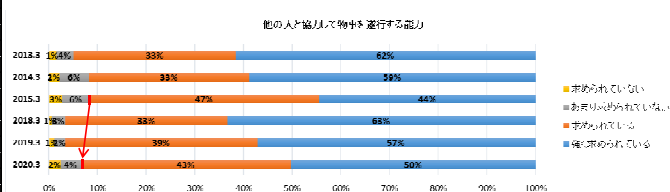
満足度	コメント
どちらも 言えない	専門的な分野が身に付かず中途半端に終わった
	他大学に行った事がないので、比較できないが、設備はきれいで、アクセスはしやすく、学習する環境は整っていると感じた。
	個人の就活(オンライン)できるスペースがない
	環境はよかったです！サークルに入っていないのが後悔しています。
	一人暮らしで、食事が結構キツかった。
	時間の使い方が上手くなく、在学中にやりたい事があまり出来なかった
	よかったです悪かったです。普通。
	自分次第。
	普通だった (2件)
	あんまり良い思い出がなかったから
学校行事が盛んではないから。	
不満	彼女が出来なかったから
	同じクラスに性格の悪い人がいたから
	大学生活に対する考えが甘かった。

【Q17：社会で求められる能力】

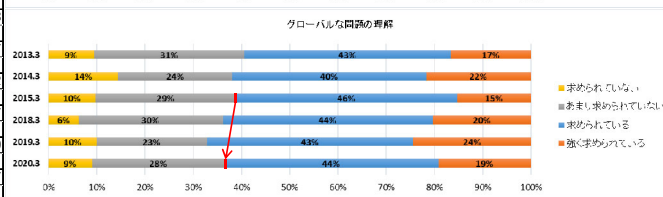
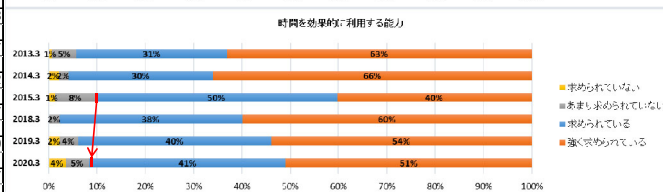
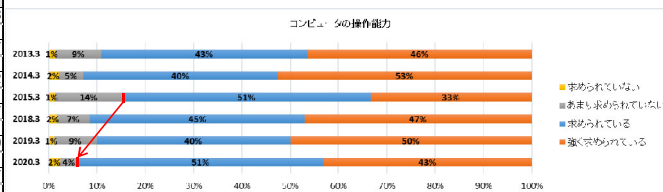
	卒業年	求められていない	あまり求められていない	求められる	強く求められる	合計
一般的な教養	2013.3	5	16	75	42	138
	2014.3	3	16	40	38	97
	2015.3	3	8	40	21	72
	2018.3	4	11	56	29	177
	2019.3	2	8	52	38	180
	2020.3	5	17	90	68	180
	2020.3	3	9	50	38	167
分析力や問題解決能力	2013.3	3	8	59	68	138
	2014.3	2	9	29	57	97
	2015.3	2	9	30	59	72
	2018.3	1	7	34	30	72
	2019.3	1	10	47	42	177
	2020.3	1	7	79	90	180
	2020.3	4	9	80	87	180
専門分野や学科の知識	2013.3	2	5	44	48	167
	2014.3	3	12	79	73	167
	2015.3	2	7	47	44	97
	2018.3	7	49	51	31	138
	2019.3	4	22	38	33	97
	2020.3	4	23	39	34	72
	2020.3	4	10	36	22	72
批判的に考える能力	2013.3	6	14	50	31	177
	2014.3	10	23	71	73	180
	2015.3	6	13	40	41	180
	2018.3	11	25	77	67	180
	2019.3	6	14	43	37	167
	2020.3	7	27	90	43	167
	2020.3	4	16	54	26	138
異文化の人々に関する知識	2013.3	5	43	64	26	138
	2014.3	4	31	46	19	97
	2015.3	5	30	39	23	72
	2018.3	8	19	34	11	72
	2019.3	11	26	47	15	177
	2020.3	6	38	93	40	180
	2020.3	3	21	53	23	180
リーダーシップの能力	2013.3	11	29	89	51	180
	2014.3	6	16	49	28	167
	2015.3	8	43	89	27	167
	2018.3	5	26	53	16	138
	2019.3	18	58	46	16	97
	2020.3	13	42	33	12	72
	2020.3	16	20	38	23	72
人間関係を構築する能力	2013.3	16	21	39	24	72
	2014.3	9	27	28	8	72
	2015.3	13	38	39	11	177
	2018.3	23	59	64	31	180
	2019.3	13	33	36	18	180
	2020.3	24	50	69	37	180
	2020.3	13	28	38	21	167
リダ シ ッ プ の 能 力	2013.3	2	20	67	49	138
	2014.3	1	14	49	36	97
	2015.3	6	12	42	37	72
	2018.3	3	6	40	23	72
	2019.3	4	8	56	32	177
	2020.3	1	24	82	70	180
	2020.3	1	14	46	40	180
人間関係を構築する能力	2013.3	6	17	84	73	180
	2014.3	3	9	47	41	167
	2015.3	5	24	91	47	167
	2018.3	3	14	54	28	138
	2019.3	0	11	48	79	97
	2020.3	2	5	36	54	72
	2020.3	2	5	37	56	72



	卒業年	求められていない	あまり求められていない	求められている	強く求められている	合計
他の人と協力して物事を遂行する能力	2013.3	2	5	46	85	138
	2014.3	2	6	32	57	97
	2015.3	2	4	34	32	72
	2018.3	1	5	59	112	177
	2019.3	2	4	71	103	180
	2020.3	4	7	72	84	167
	2020.3	2	4	43	50	-
異文化の人々と協力する能力	2013.3	20	50	50	18	138
	2014.3	15	24	40	18	97
	2015.3	13	18	31	10	72
	2018.3	11	28	42	19	177
	2019.3	16	22	39	23	180
	2020.3	18	52	74	23	167
	2020.3	11	31	44	14	-
地域社会が直面する問題を理解する能力	2013.3	14	36	63	25	138
	2014.3	11	22	44	20	97
	2015.3	6	17	39	10	72
	2018.3	8	46	85	38	177
	2019.3	12	37	86	45	180
	2020.3	13	33	80	41	167
	2020.3	8	20	48	25	-
国民が直面する問題を理解する能力	2013.3	11	42	60	25	138
	2014.3	8	26	44	19	97
	2015.3	5	17	36	14	72
	2018.3	9	40	92	36	177
	2019.3	6	35	93	46	180
	2020.3	8	28	94	37	167
	2020.3	5	17	56	22	-
文書表現の能力	2013.3	6	13	68	51	138
	2014.3	3	10	38	46	97
	2015.3	4	9	41	18	72
	2018.3	3	14	79	81	177
	2019.3	4	20	81	75	180
	2020.3	4	17	86	60	167
	2020.3	2	10	51	36	-
外国語の運用能力	2013.3	19	54	46	19	138
	2014.3	16	30	34	17	97
	2015.3	12	23	28	9	72
	2018.3	20	54	71	32	177
	2019.3	19	48	70	43	180
	2020.3	11	57	75	24	167
	2020.3	7	34	45	14	-
コミュニケーションの能力	2013.3	2	5	51	80	138
	2014.3	1	3	34	59	97
	2015.3	2	4	34	32	72
	2018.3	0	5	56	116	177
	2019.3	3	4	47	126	180
	2020.3	2	6	64	95	167
	2020.3	1	4	38	57	-
プレゼンテーションの能力	2013.3	5	15	65	53	138
	2014.3	5	8	50	34	97
	2015.3	4	10	40	19	72
	2018.3	2	12	38	47	177
	2019.3	4	18	84	74	180
	2020.3	5	19	75	68	167
	2020.3	3	11	45	41	-
数理的な能力	2013.3	2	18	51	29	138
	2014.3	2	17	45	33	97
	2015.3	2	14	40	16	72
	2018.3	4	28	88	57	177
	2019.3	4	23	87	66	180
	2020.3	7	22	93	45	167
	2020.3	4	13	56	27	-

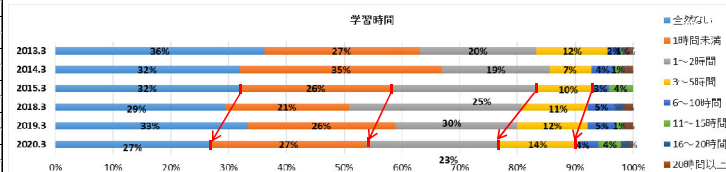


	卒業年	求められていない	あまり求められていない	求められている	強く求められている	合計
コンピュータの操作能力	2013.3	2	13	59	64	138
	2014.3	2	5	39	51	97
	2015.3	1	10	37	24	72
	2018.3	3	12	79	83	177
	2019.3	2	16	72	90	180
	2020.3	4	6	85	72	167
時間を効果的に利用する能力	2013.3	1	7	43	87	138
	2014.3	2	2	29	64	97
	2015.3	1	6	36	29	72
	2018.3	0	4	67	106	177
	2019.3	4	7	72	97	180
	2020.3	6	8	68	85	167
グローバルな問題の理解	2013.3	13	43	59	23	138
	2014.3	14	23	39	21	97
	2015.3	7	21	33	11	72
	2018.3	11	53	77	36	177
	2019.3	18	41	77	44	180
	2020.3	15	46	74	32	167



【Q18：学習時間】

	全然ない	1時間未満	1~2時間	3~5時間	6~10時間	11~15時間	16~20時間	20時間以上	合計
2013.3	50	37	28	17	3	1	0	2	138
2014.3	31	34	18	7	4	1	0	2	97
2015.3	23	19	18	7	2	3	0	0	72
2018.3	52	38	53	20	9	0	2	3	177
2019.3	29	21	30	11	5	0	1	2	180
2020.3	45	45	38	23	6	7	2	1	167



【Q19：大学時代に受けた教育や、本学に対する意見・感想】（自由記述）

*2015.3卒 19件

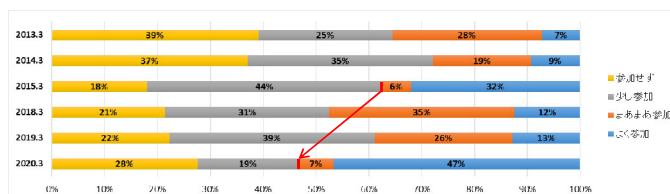
分類	コメント
大学教育	仕事では使えないが結構ためになった 英語のみまたはバイリンガル形式の事実上の必修講義があれば、学生側へのメリットは大きいと思います。 学校で学ぶことは社会に出て通用するものはない 講義の中で、もう少し討論などを実施するような内容があればよかったです。 講師により重要なところがわかりづらい。 在学中に電検三種の取得をもっと強く推めてほしかった。 他人とのコミュニケーションを取るための課題やディスカッションは増やしたほうが良いと思う。またどの学科でも資格取得に力を入れた方が就職で言いやすいアピールになると思う。
教員	先生方の協力があって今、ちゃんと働けてます！大学生活はとても楽しかったです！ありがとうございます♪ 知識の授業だけではなく、特に先生がどんな分野に興味をもって研究されているのか、先生の考えなどそんな話があった時、自分には無い気づきなどあってとても勉強になった。 研究室の先生は無駄地帯な気がするので、一定の決まりは設けて欲しいです。例えば何時以降は帰らないといけないとか。ブラック企業みたいな研究室が存在しています。
就職	就職情報を多く。
設備	図書館が利用しやすくなっていて、在学中にあれば活用してたとと思う。
大学生活	楽しい大学生活を送る事ができました。今の仕事も大学のお陰だと思ってます 苦しい学生時代を過ごしたおかげで、辛い仕事も我慢して続けることができたのでよかったですと思います。
その他	ありがとうございます。 今後も様々な分野で活躍され、素晴らしい卒業生が誕生することを願っております。 当時の校風がとても良かったと記憶しています。先生方も丁寧に指導いただきました。社会人としての就職先も真剣に対応していただき就職課の先生にも感謝しております。これからもホームページなどで拝見させていただきます。 もう一度やり直してしっかり勉強したい もっと講義に対して熱心に取り組むべきだったと思いました。

*2020.3卒 42件

分類	コメント
大学養育	CADはもっと学びたかったと社会に出て思いました。
	PCの基本操作や主に使うソフトの授業をもっと増やしていいと思います。情報リテラシー的なやつ
	学ぶ環境はすごく良く、先生方も優しく感謝しています。1番成長できたと思ったのがパソコンが使えるようになったことです。社会にでて役に立ってます！
	学生のために日々改善を重ね、充実した環境の下で、学ぶ事が出来ました。
	教育に関して言えば、広く浅く情報技術の知識を身につけることができ専門として極めていくものを探す機会にはなりました。ただ、実際の実務と学んで来たことが私の場合は噛み合わなかったですね
	教育は充実していました。
	教授や大学のシステムが素晴らしい学校であり、努力をすればするほどそれ相応の結果が必ずついてくる学校だったと思う
	自分のやりたいことが何なのか考えることができ、最終的に工業系の仕事ではなく、人を喜ばせるプライダル職に就くことが出来たことに本当に感謝しています。この様な考えに至ったのも福工大に入学したおかげです。やりたい事のためにやりたくない事をやり抜く力や、他の社会人よりパソコンの専門知識が身に付いていたお陰でもっと役に立っています。もっとExcelやwordの専門知識を身につける機会があるとよかったですと感じました。
	周りの雰囲気は左右されてしまうことが多かった。能動的に行動する力をもっとつけたかった
	成績優秀者の表彰があったため、勉強を頑張れました
卒業研究においては、指導教授と総合研究機構の職員の方々に熱心に指導していただいたことにより、とても充実した研究をすることができました。	
現在は変わっている部分もあると思いますが、社会環境学科の試験や授業は科目によっては受けてさえいけば良い難易度や内容のものが多くて、意欲が削がれたりあまり力にならない部分があったので、試験やレポートの難易度や評価基準を上げてほしかったです。意欲がある人ほど意味を見出して受講や活動がしやすかったとその点は良かったのですが、頑張っている人も頑張っていない人と評価が一緒ということもあったので、報われない人の中にはいたと思います。	
社会人になってからofficeを非常によく使用します。在学中の知識では業務で役にたちません。パソコン操作方法の講義でショートカットキーの習得やoutlookのメール以外の機能についても学生に使用させるようした方が良いと思います。	
勉強するより単位に追われる方が多かった	
教員	休職期間中、親身に相談に乗っていただき、卒業後の今も個人的に勉強を教えてくださいありがとうございます。福工大で良かったです。 国立大学の研究室と比べて教授たちの研究意欲が低い
友人	福工大で大学時代を過ごせ、大切な友人と出会うことができました。学生同士の出会いの場を設けて頂き、ありがとうございました。
課外活動	大学の教育自体に不満はない。むしろ、授業によっては面白い内容も多かった。しかし、サークル活動や課外活動に対する大学側の扱いが年々悪くなっていった印象があった。学業も大切だと思うが大学での経験が一番就職で必要だったので、サークル活動や課外活動をしている学生側の意見や感情をもう少し理解して取り入れて欲しかった。 留学支援制度の情報をもっとオープンにしても良いかと思った。
就職	学生生活+105:1+DS9614 就職の斡旋が良く、様々な会社をうけることができた。
設備	社会環境学部は、1つの授業の生徒の数が多く分、席数がきつかったように感じます。
	正直大学って感じがしない 建物古すぎるせいかな
	他大学の話を聞いても、設備が整っていたと感じます。 在学中に学食を増やしてほしい。昼休みに学食に高校生も来て、気軽に使えるようなところではなかったのが残念。
学生生活	4年間でしたが非常に有意義な大学生生活でした。 あまり熱心とは言えない大学生生活でしたがとても良い環境で過ごせた事に感謝しています。先生方は大変良かったと思います。 入学当初は学べることが全て学ぼうと授業も真面目に参加していたし、分かりやすく面白い授業が多かったのでモチベーションが高かった。ただ学年が上がると、内容も難しくなり、自分も含め周りの学生もモチベーションが下がっていく人が増えたように感じた。これは個人の問題だが、学生時代は勉強やサークル活動に比重をかけていたため、アルバイトや遊びなどをあまりしなかったためか、学外の繋がりが薄かった。大学時代に印象に残った楽しい思い出があまり残っていない。
	4年間お世話になりました。野球部応援しております。 楽しかった(4件) 大学を決める際に、大学で行なっている研究等が、もっと分かるかと決めやすいのではと思います。 資格取得支援制度は非常に良いものだと感じた。 人として成長することができた4年間になりました。ありがとうございました。 大学職員の方々は、いつでも親切な対応で素晴らしいです。 就職課を除くその他の課の職員による学生への対応が悪かった。投げやりだったり面倒そうに対応していた。就職課は真面目にしてくれた。 面倒見が良かったと思う 教員であるため、教職課程の先生と何か企画に取り組みたい。 大学関係で勤務する者、特に事務系や女性に対する扱い対応が悪いと思わざるを得ません。私が在学中に、実際に目にし関係者からお話を伺い上記の結論に至りました。劣悪な待遇を受けた職員は待遇に相応の職務を果たします。つまり、巡り巡って生徒が不利益を被ることになります。特に近年は女性軽視は大きな問題となるため、細心の注意を払うことを勧めます。 アンケート長すぎます 途中で答える気が失せてしまいます
その他	

【独自設問1】あなたは、在学中に、ある問題を考えてたり、発表したり、ディスカッションをしたりする参加型の授業や演習の機会にどの程度参加しましたか。

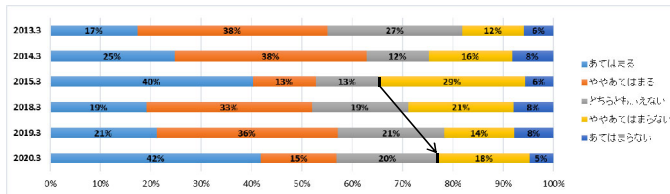
	参加せず	少し参加	まあまあ参加	よく参加	合計
2013.3	54	35	39	10	138
	39%	25%	28%	7%	-
2014.3	36	34	18	9	97
	37%	35%	19%	9%	-
2015.3	13	32	4	23	72
	18%	44%	6%	32%	-
2018.3	38	55	62	22	177
	21%	31%	35%	12%	-
2019.3	40	70	47	23	180
	22%	39%	26%	13%	-
2020.3	46	32	11	78	167
	28%	19%	7%	47%	-



【独自設問2】 レポートや課題はただ提出すればよいという気分で仕上げる事が多かった ※

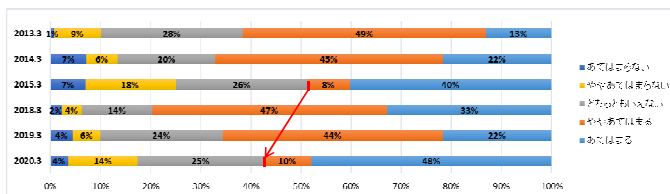
	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	24	52	37	17	8	138
2014.3	17%	38%	27%	12%	6%	-
2015.3	24	37	12	16	8	97
2018.3	25%	38%	12%	16%	8%	-
2019.3	29	9	9	21	4	72
2020.3	40%	13%	13%	29%	6%	-
2013.3	34	58	34	37	14	177
2014.3	19%	33%	19%	21%	8%	-
2015.3	38	65	38	25	14	180
2018.3	21%	36%	21%	14%	8%	-
2019.3	70	25	34	30	8	167
2020.3	42%	15%	20%	18%	5%	-

※逆転項目のため、回答項目順を逆にして表示



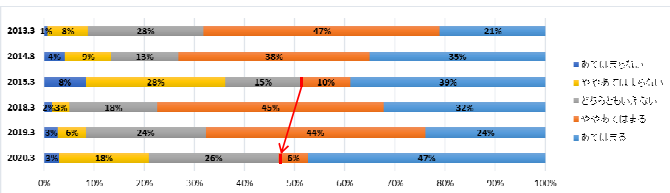
【独自設問3】 レポートは満足がいくように仕上げた

	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	1	13	39	67	18	138
2014.3	1%	9%	28%	49%	13%	-
2015.3	7	6	19	44	21	97
2018.3	7%	6%	20%	45%	22%	-
2019.3	5	13	19	6	29	72
2020.3	7%	18%	26%	8%	40%	-
2013.3	4	7	25	83	58	177
2014.3	2%	4%	14%	47%	33%	-
2015.3	8	10	44	79	39	180
2018.3	4%	6%	24%	44%	22%	-
2019.3	6	23	42	16	80	167
2020.3	4%	14%	25%	10%	48%	-



【独自設問4】 授業には意欲的に取り組んだ

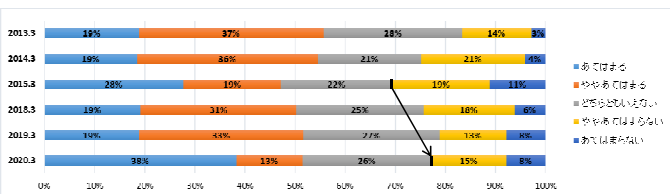
	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	1	11	32	65	29	138
2014.3	1%	8%	23%	47%	21%	-
2015.3	4	9	13	37	34	97
2018.3	4%	9%	13%	38%	35%	-
2019.3	6	20	11	7	28	72
2020.3	8%	28%	15%	10%	39%	-
2013.3	3	6	31	80	57	177
2014.3	2%	3%	18%	45%	32%	-
2015.3	5	10	43	79	43	180
2018.3	3%	6%	24%	44%	24%	-
2019.3	5	30	43	10	79	167
2020.3	3%	18%	26%	6%	47%	-



【独自設問5】 課題には最小限の努力で取り組んだ ※

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	26	51	38	19	4	138
2014.3	19%	37%	28%	14%	3%	-
2015.3	18	35	20	20	4	97
2018.3	19%	36%	21%	21%	4%	-
2019.3	20	14	16	14	8	72
2020.3	28%	19%	22%	19%	11%	-
2013.3	34	55	45	32	11	177
2014.3	19%	31%	25%	18%	6%	-
2015.3	34	59	49	24	14	180
2018.3	19%	33%	27%	13%	8%	-
2019.3	64	22	43	25	13	167
2020.3	38%	13%	26%	15%	8%	-

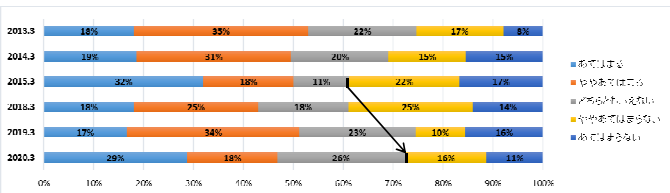
※逆転項目のため、回答項目順を逆にして表示



【独自設問6】 単位さえもらえればよいという気持ちで授業に出た ※

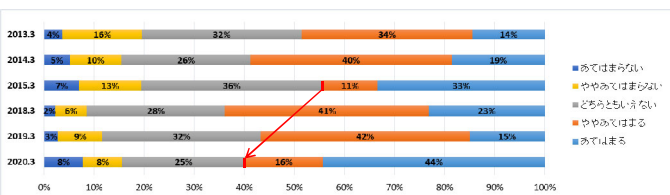
	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	25	48	30	24	11	138
2014.3	18%	35%	22%	17%	8%	-
2015.3	18	30	19	15	15	97
2018.3	19%	31%	20%	15%	15%	-
2019.3	23	13	8	18	12	72
2020.3	32%	18%	11%	22%	17%	-
2013.3	32	44	32	44	25	177
2014.3	18%	25%	18%	25%	14%	-
2015.3	30	62	42	18	28	180
2018.3	17%	34%	23%	10%	16%	-
2019.3	48	30	43	27	19	167
2020.3	29%	18%	26%	16%	11%	-

※逆転項目のため、回答項目順を逆にして表示



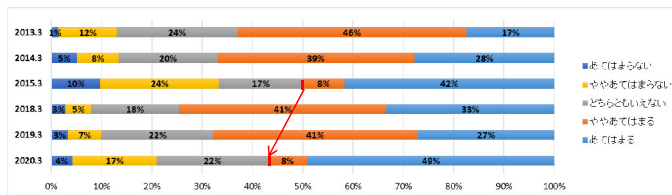
【独自設問7】 課題は納得いくまで取り組んだ

	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	5	22	44	47	20	138
2014.3	4%	16%	32%	34%	14%	-
2015.3	5	10	25	39	18	97
2018.3	5%	10%	26%	40%	19%	-
2019.3	5	9	26	8	24	72
2020.3	7%	13%	36%	11%	33%	-
2013.3	4	11	49	72	41	177
2014.3	2%	6%	28%	41%	23%	-
2015.3	5	16	57	75	27	180
2018.3	3%	9%	32%	42%	15%	-
2019.3	13	13	41	26	74	167
2020.3	8%	8%	25%	16%	44%	-



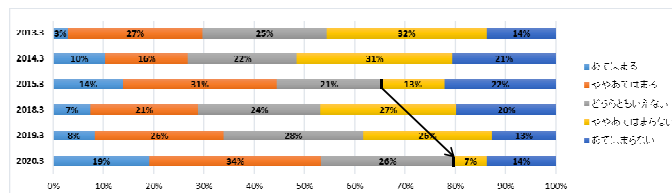
【独自設問8】 課されたレポートや課題を少しでも良いものに仕上げようと努力した

	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	2	16	33	63	24	138
	1%	12%	24%	46%	17%	-
2014.3	5	8	19	38	27	97
	5%	8%	20%	39%	28%	-
2015.3	7	17	12	6	30	72
	10%	24%	17%	8%	42%	-
2018.3	5	9	31	73	59	177
	3%	5%	18%	41%	33%	-
2019.3	6	12	40	73	49	180
	3%	7%	22%	41%	27%	-
2020.3	7	28	37	13	82	167
	4%	17%	22%	8%	49%	-



【独自設問9】 授業はただぼーっと聞いていた ※

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	ややあてはまらない	あてはまらない	合計
2013.3	4	37	34	44	19	138
	3%	27%	25%	32%	14%	-
2014.3	10	16	21	30	20	97
	10%	16%	22%	31%	21%	-
2015.3	10	22	15	9	16	72
	14%	31%	21%	13%	22%	-
2018.3	13	38	43	48	35	177
	7%	21%	24%	27%	20%	-
2019.3	15	46	50	46	23	180
	8%	26%	28%	26%	13%	-
2020.3	32	57	44	11	23	167
	19%	34%	26%	7%	14%	-



※逆転項目のため、回答項目順を逆にして表示

【独自設問10】 プレゼンテーションの際、何を質問されても大丈夫なように十分に調べた

	あてはまらない	ややあてはまらない	どちらともいえない	ややあてはまる	あてはまる	合計
2013.3	9	21	38	51	19	138
	7%	15%	28%	37%	14%	-
2014.3	12	18	21	29	17	97
	12%	19%	22%	30%	18%	-
2015.3	6	12	18	9	27	72
	8%	17%	25%	13%	38%	-
2018.3	7	27	39	64	40	177
	4%	15%	22%	36%	23%	-
2019.3	7	22	52	72	27	180
	4%	12%	29%	40%	15%	-
2020.3	9	24	50	18	66	167
	5%	14%	30%	11%	40%	-

